

web class

口腔解剖学I
2回目2020年
小原 勝

- ・課題はレポートかノート(A4なら何でも可)に手書きで口腔解剖学登校日に講義中に提出

このportal classは講義スライド+課題スライドでできます



スライドの沿って教科書などを見ながら『自分で学修できる』ようになっています



『課題は次回のこの科目で登校する時に提出』してください。

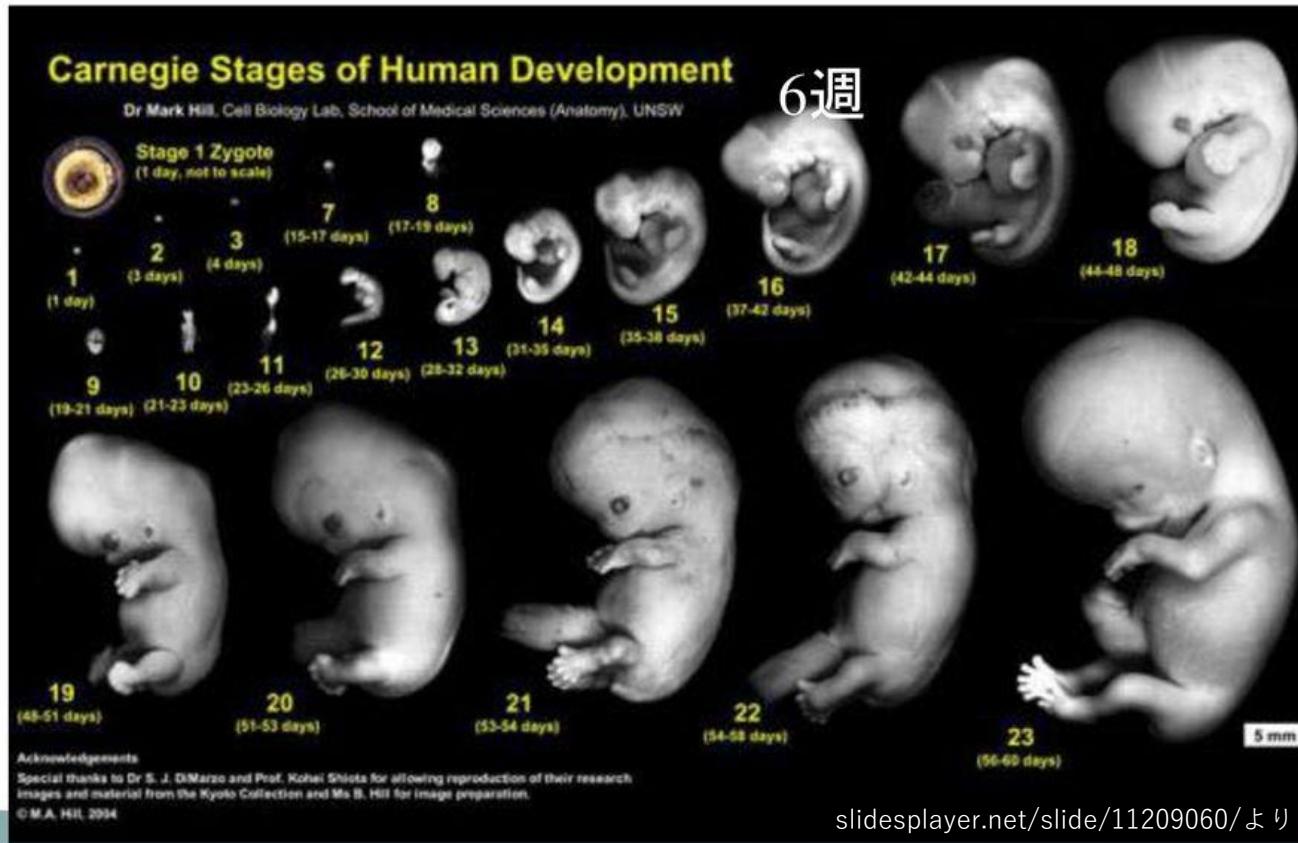
それでは楽しく・厳しく取り組んでください！

前回の復習

- ヒトの歯の数：28本（智歯入れて32本）
- 乳歯：20本
- 前歯（中切歯1、側切歯2、犬歯3）
- 臼歯（小臼歯：第一4、第二5、大臼歯：第一6、第二7、第三8）
- 歯の形態スケッチ（今後もより正確に、何度も覚えるまで）

今日

顔面と口腔の発生について考える（鰓弓の形成、顔面と口唇の発生について学び、口蓋、鼻腔、舌、唾液腺の形成について理解する）

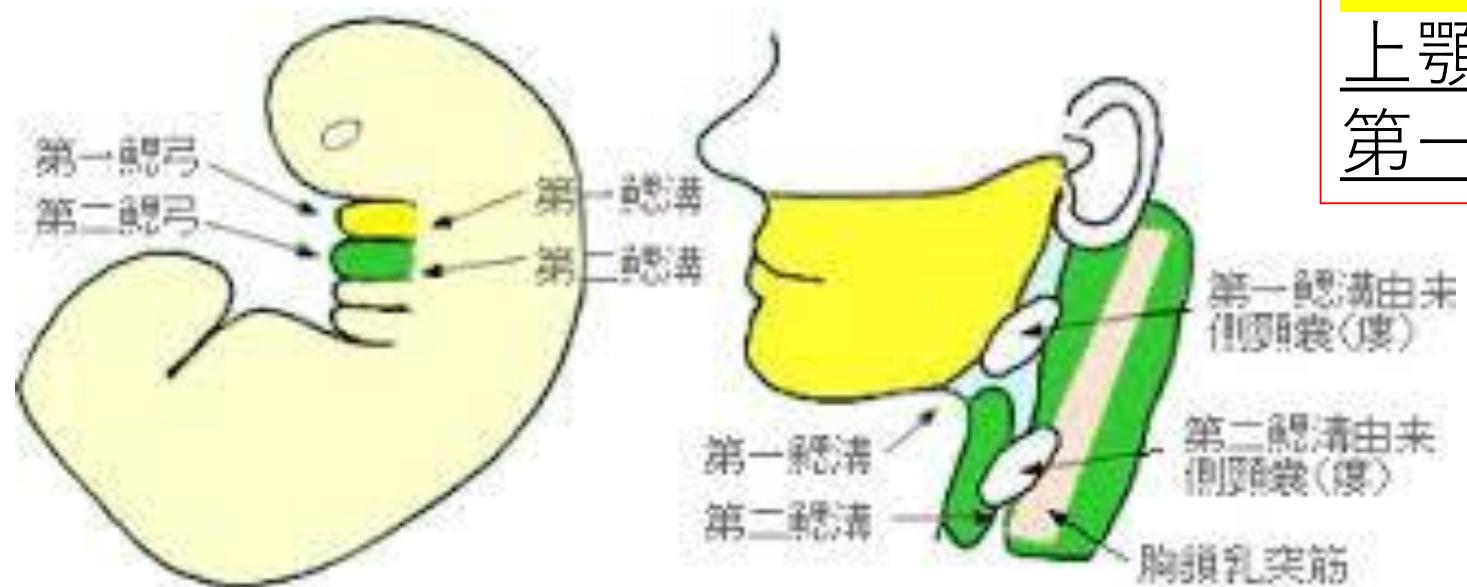


P2・3 顔面と口腔の発生

課題②-1：図I-1-1と3を理解してスケッチ

- 28日齢ヒト：図I-1-1・2
- 第一,二,三,四、[五なし]六**鰓弓**[さいきゅう]

大切！
上顎も下顎も
第一鰓弓からできる



【胎生5週の胎兒】

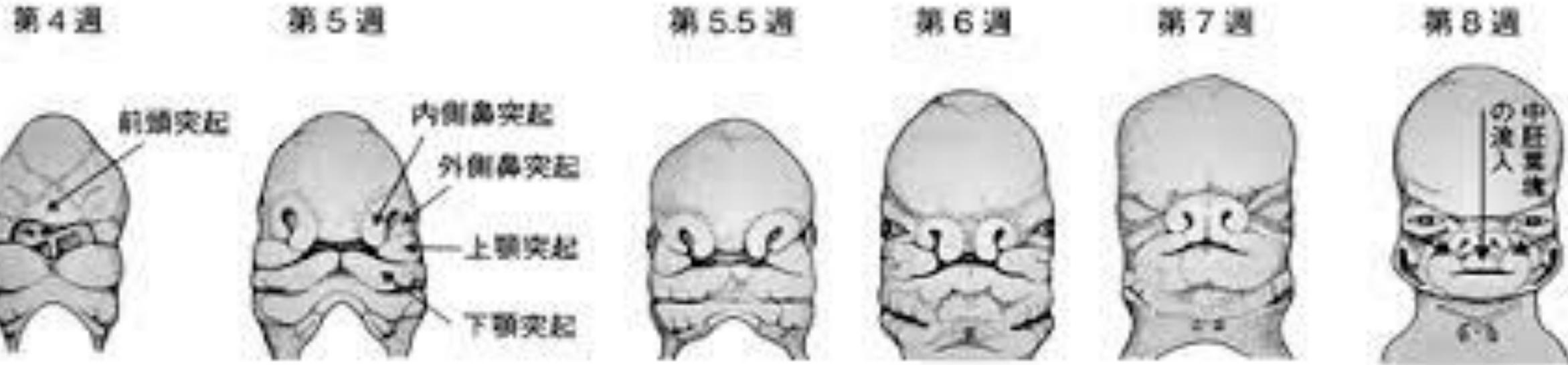
【顎部の発生と側頸囊(裏)】

P4・5顔面と口唇の形成

課題②-2：図I-1-4「発生第8週」のみスケッチ

- (1) 4週齢：前頭隆起 & 第一鰓弓 = 顔面形成が始まる
- (2) 5週齢：前頭隆起と第一鰓弓の間 = 口窩できる
- (3) 6週齢：内側鼻突起と外側鼻突起、上顎突起、下顎突起
- (4) 8週齢：上唇中央は内側鼻突起、両側は上顎突起
下唇はすべて下顎突起からできる

胎生



P5・6口蓋と鼻腔の形成

課題②-3：図I-1-5を理解してスケッチ

(1) 6週齢：一次口蓋&二次口蓋できる

- 一次口蓋←内側鼻突起からできる = 将来の切歯部になる

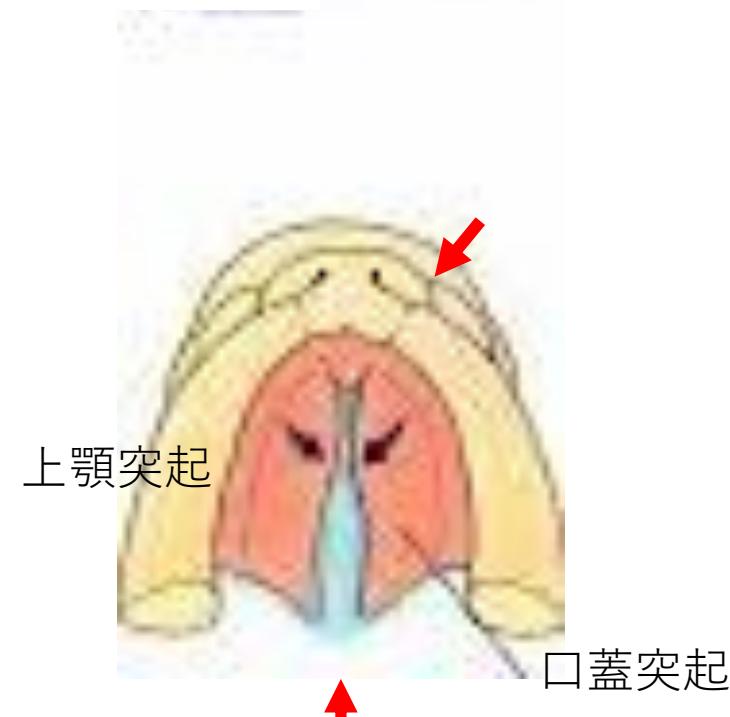
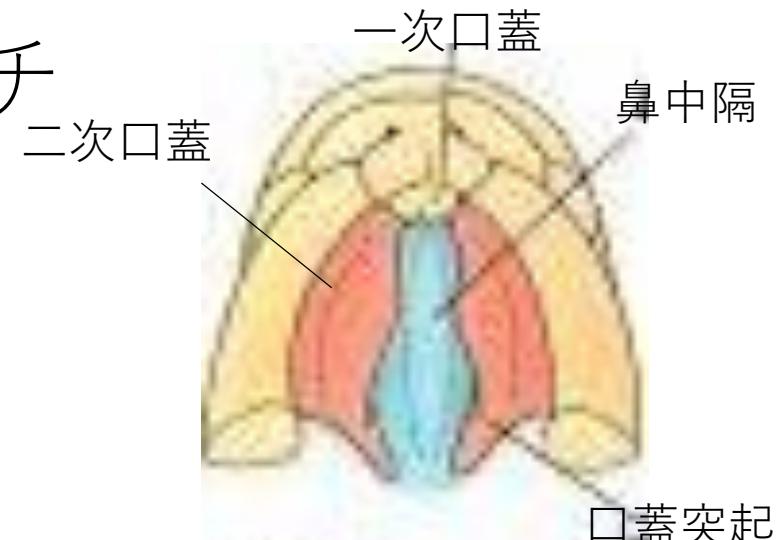
- 二次口蓋←左右の口蓋突起からできる
= 将來の硬口蓋になる

(2) 5週齢：前頭隆起と第一鰓弓の間 = 口窩できる

(3) 6週齢：内側鼻突起と外側鼻突起、上顎突起、下顎突起

(4) 8週齢：上唇中央は内側鼻突起、両側は上顎突起

下唇はすべて下顎突起からで
きる



P6 唇裂口蓋裂

課題②-4 ()を埋めよ

- 唇裂が正中に起こりにくい理由： ()
- 唇裂口蓋裂をわざらうと
- (1) () が飲めない
- (2) (上顎or下顎) 発育が悪い[どちらかに○をせよ]
- (3) 歯の欠損が多い[側切歯、犬歯がない場合多い]
- (4) () 音障害
- (5) () 美障害

P6-8 舌・唾液腺の発生

- 舌は第一（前2/3）+三（後1/3）鰓弓から発生[4週齢]
- 唾液腺：耳下腺、顎下腺、舌下腺、その他[6-8週齢]

・課題②-1～4はレポート(A4なら何でも可)か
ノートに手書きで口腔解剖学登校日に講義中
に提出

例)

口腔解剖学 2回目ポータル課題 日付_____ P 1
学籍番号_____ 氏名_____

課題②-1

課題②-2

口腔解剖学 2回目ポータル課題 日付_____ P 2
学籍番号_____ 氏名_____

課題②-3

.....

口腔解剖学 2回目ポータル課題 日付_____ P ?
学籍番号_____ 氏名_____

課題②-4

双方の授業です
質問などありましたら
ohara@ogaki-tandai.ac.jp
もしくは登校再開後対面でお聞きください。